

V・プレミアリーグ
サントリーサンバーズ
バレーボール教室

アタック!





▲献花をされる遺族の方々

戦没者追悼式

9月29日(水)、平成22年度芦北町戦没者追悼式がしろやまスカイドームで厳粛の中、しめやかに執り行われました。式には、遺族や来賓約650人が出席し、1243柱の英霊に対し黙祷を捧げ、ご冥福を祈りました。竹崎町長は、「戦後65年が経過した今日、祖国のために、尊い一命を捧げられた英霊の心情を忘れることなく、平和を愛し、町民ひとりひとりが郷土に誇りを持ち、心豊かに暮らせる社会実現のため全力を尽くします」と式辞を述べられました。

また、午後から芦北町合併5周年記念として陸上自衛隊第8師団第8音楽隊による演奏会が行われました。演奏会では、歌謡曲から懐かしの戦時歌謡曲が披露され、多くの来場者が聴き入っていました。



▲式辞を述べる竹崎町長



▲陸上自衛隊第8師団第8音楽隊による演奏

能「加茂」▶

9月20日(月)、佐敷城跡で芦北町合併5周年記念「第十三回佐敷城跡観月会」が行われ、町内外から約400人が会場に訪れ、能を楽しみました。今年は天候に恵まれ、3年ぶりに佐敷城跡での開催となりました。



芦北町合併5周年記念
第十三回佐敷城跡

観月会

観月会は、竹崎町長の火繩銃による祝砲で幕が開きました。戸山流居合抜刀術斯道会による抜刀術演武や葦北鉄砲隊による演武、芦北太鼓が披露され会場を盛り上げました。舞台は、狂言みのる会による狂言「附子」、喜多流喜秀会による能「加茂」が披露されました。かがり火や月の光で幻想的となった世界に日常の喧噪を忘れ、日本の伝統文化に触れる一夜となりました。



▲狂言「附子(ぶす)」



▲耕作放棄地の有効活用をお願いされました

蒲島知事といっしょに“くまもとの未来”を語ろう

くまもと夢トーク



▲新そばの味見をされる蒲島知事

蒲島知事は、9月6日(月)に大野地区を訪問され、農事組合法人みのり会(松崎俊介代表)のメンバーと春時そばを生産し地元そば店舗で提供する「日本一早い新そば街道」の取組みについて意見交換されました。蒲島知事は、秋そばと春そばを食べ比べ、「春そばの香りがとてもいいですね」とたくさんのおそばを食されました。参加者からは、今後、後継者や組織の拡大・加工品開発などに向けての意気込みが語られました。蒲島知事は、「この美しい田園が広がる大野地区で自分たちが楽しむことで、周りの方々に引き込んでください」と話されました。



▲意見交換に参加された方々

▼今年メジャーデビューを果たした舞花



▲松永壮作「跳べ御立岬」



▲炎天下の中、観客を盛り上げる栄太郎バンド

跳べ！御立岬 第3回 「CROSS ZERO (クロスゼロ)」 砂浜で熱いライブ

9月4日(土)、今年で3回目となる音楽とアートを融合したライブイベント「CROSS ZERO(クロスゼロ)」が御立岬海水浴場で開催され、町内外から家族連れなど約1000人の観客で賑わいました。イベント会場では、グラフィックデザイナーの松永壮さんが、大きな台紙に「跳べ御立岬」と描くアートパフォーマンスが披露されました。その後、不知火海をバックにしたステージでは炎天下の中、12組のアーティストによる音楽ライブやお笑いタレントの「バッドボーイズ」、「パンクブーブー」の漫才やショートコントに聴き入りしました。夕方には、熊本市出身のシンガーソングライター舞花(マイカ)がライブを行い、映画「雷桜」の主題歌に決定した曲を熱唱しました。実行委員長で、ステージの最後に登場したビッグ・ジョン・テンタのボーカリスト佐藤さんは「また来年、ここ御立岬で会いましょう」と締めくくりました。

安全運転をお願いします



9月21日(火)、秋の交通安全運動に合わせ、内野小児童らがドライバーに交通安全を呼びかけました。

内野小校区で一番交通量が多い馬出野交差点で内野小児童・PTA・教職員、警察署員、交通安全協会員ら約50人が参加しました。

通りがかった車を止め、児童が折り紙で作った鶴のお守りや反射材などを手渡し「交通安全をお願いします」と呼びかけました。

いつまでも お元気でいてください



9月16日(木)、芦北町老人ホームで入所者、来賓など約70人が参加し敬老会が行われました。

入所者を代表して竹中由雄さんが「日頃から温かく気を配ってくださる皆さまに深く感謝します」と謝辞を述べられました。

式の後では、大野保育所の園児が「おじいちゃん、おばあちゃんいつまでもお元気でいてください」と声を掛け、トントンと入所者の肩をたたきました。

宮森さん(水俣高校) 全国大会結果報告



8月30日(月)、水俣高校(宮崎功校長)情報会計部が全国大会の結果報告のために竹崎町長を訪問されました。8月に東京で行われた全国高等学校ワープロ競技大会において、三保谷春菜さん(写真右)、宮森由佳さん(写真中央、本町宮浦)、中村衣里さんが団体3位の成績を修めました。また、個人でも三保谷さんは優勝、宮森さんは正確賞を受賞されました。この大会は、タイピングの正確さと早さを競うものです。

宇宙を体験しました



8月27日(金)、芦北町子ども体験学習事業で、佐賀県立宇宙科学館へ町内の小学校4年生以上30人が行きました。

宇宙に関するコーナーでは、無重力体験やロケットの構造を学んだ他、簡単な体感科学実験や恐竜の歴史などを学習しました。

県内には同様の施設がなく、参加した子どもたちは、宇宙や自然の不思議に目を輝かせていました。

うたせ船に乗って 水俣病を学ぼう



9月25日(土)、環境に優しい「うたせ船」に乗って水俣病を学ぶ講座が開催されました。60人の参加者が6隻のうたせ船で水俣市の百間港周辺を見学しました。船上では、船頭さんから当時の不知火海の状況や現在の状況について説明がありました。下船後は、不知火海の海の幸を堪能し、魚の料理体験も行われました。また、水俣病語り部の松崎忠男さんの講話を聞きました。

国内トップレベルの 技術を学ぶ



来年2月にV・プレミアリーグ男子バレーボール大会が本町で開催されるのに伴い、9月23日(木)、サントリーサンバーズのバレーボール教室がしろやまスカイドームで開催されました。教室には、葦北郡・水俣市内の小中学生158人が参加しました。憧れのVリーガーに直接指導を受けた小中学生は真剣そのもの。レシーブなどの基礎技術からアタックの仕方など細かく指導を受けていました。(バレーボール教室の様子は表紙に掲載)

天月駐在所が 新しくなりました



9月15日(水)、芦北警察署天月駐在所の落成式が関係者約40人の出席のもと行われました。昭和47年に建設された駐在所が老朽化したことなどから現地に新たに建設されました。落成式で武田芦北警察署長は「談話室も兼ね備えた地域の生活安全センターの拠点として頑張っていきたい」とあいさつされました。

駐在所所長の藤原警部補は「夫婦ともに力を合わせ安心で安全な芦北のまちづくりにまい進します」と決意表明されました。

手を取り合い、支え合い 心を通わせ歩んで50年



9月8日(水)、第52回熊日金婚夫婦表彰式が芦北町社会教育センターで行われました。町内89組を代表して、塩森正男さん・ヨシ子さん夫婦(大野)へ松岡熊日事業局長から表彰状と記念品が贈られました。

竹崎町長は、「10年後のダイヤモンド婚を楽しみにこれからの人生を謳歌してください」と祝辞を述べました。その後、社会福祉協議会からも記念品が贈られました。

最後に瀧山安雄さん・節子さん夫婦(佐敷)が謝辞を述べられました。

アナログ放送終了まであと9か月！ 地デジの準備は済んでいますか？

アナログ放送は、平成23年7月1日からの放送終了のお知らせ画面等の表示を経て、7月24日正午にすべての放送が終了（完全停波）します。したがって、それまでの間に、地上デジタル放送を視聴するための準備をしないとテレビを見ることができなくなります。

地上デジタル放送を視聴するには、地上デジタル放送対応の受信機とUHFアンテナが必要です。受信機は、新たにデジタルテレビを購入するほか、アナログテレビに地上デジタルテレビ用チューナーを取り付ける方法もあります。これらの地デジの準備に当たり、「何をすればよいか分からない」という方や「テレビを買ったのにデジタル放送を受信できない」という方には、デジサポ（総務省テレビ受信者支援センター）がお手伝いします。

経済的な理由等で地上デジタル放送に対応できない世帯（非課税の障がい者世帯など）に対しては、簡易チューナーの無償給付などの支援を行っています。詳しくは総務省地デジチューナー支援実施センターまでお問い合わせください。

地上デジタル受信無料相談窓口を開設します

「地上デジタル放送の準備がお済みでない方」や「何をすればよいか分からないという方」などを対象に地上デジタル放送に関して無料相談会を開催します。

●期日・場所

- 10月25日（月） 田浦基幹支所
- 26日（火） 芦北町役場 3階会議室
- 27日（水） きずなの里 相談室
- 28日（木） 大野出張所
- 29日（金） 吉尾出張所

●時間 10時30分～16時30分



★地デジ移行に便乗して、架空の工事料金や加入負担金を請求するといった詐欺にご注意ください。

※お問い合わせ

●デジサポ熊本（総務省 テレビ受信者支援センター） <http://digisuppo.jp/>

☎096-312-5615

●総務省 地デジチューナー支援実施センター <http://www.chidejishien.jp/>

☎0570-033840 FAX 044-966-8719

平成21年度
芦北町ふるさと納税の
状況をお知らせします

氏名	住所	寄付金額	備考
鳥居真臣 様	熊本市	—	
西村守正 様	宮城県	500,000 円	学校振興等
清水誠一 様	大阪府	—	
馬城文雄 様	東京都	50,000 円	
4 件		570,000 円	

※寄附をされたが、公表を希望されなかった項目は、「—」で表示しています。

ご寄附をいただいた方々、ありがとうございました。寄附金は、本町活性化のために大切に使用させていただきます。また、町民の皆さまも芦北町を応援していただける方に、ご紹介をお願いします。

*お問い合わせ
企画財政課 政策推進室
企画調整係
☎(82)2511(内253)



三宅久之氏

みやけ ひさゆき

政治評論家

▼期日

▼場所

▼時間

▼演題

▼期日

11月3日（水）文化の日

午後6時30分（開場午後5時30分）

～午後8時

「激動する政局の動向と日本の進路」

《プロフィール》

生年月日 1930年1月10日 東京生まれ

1953年、早稲田大学文学部卒業後、毎日新聞社へ入社。

政治部副部長、静岡支局長、特別報道部長を歴任し、1976年に毎日新聞社を退社後、フリーの政治評論家となる。

その後、民放各テレビ、ラジオ報道番組、新聞、週刊誌などで政治・社会問題に対するコメンテーターとして、歯に衣着せぬ辛口評論でお茶の間の人気を博した。

現在は、テレビ朝日「ビートたけしのTVタックル」や読売テレビの「たかじんのそこまで言って委員会」などのレギュラー出演中。

■著書

「日本の問題点をズバリ読み解く」、「14歳からの日本の選挙」、「政権力」など多数

芦北町文化祭

◆期日 10月30日（土）～31日（日）

◆時間 午前9時～午後7時（31日は午後2時まで）

◆場所 しろやまスカイドーム

10月30日（土）

オープニングセレモニー 9:00～
開会式 9:30～
文化協会発表会 10:00～

31日（日）

郷土芸能発表会 9:00～
青少年主張発表会 11:00～

*お問い合わせ

社会教育センター ☎82-2213



芦北町行政改革の取組み概要

本町では、平成18年3月に策定した行政改革大綱（芦北町集中改革プラン）に基づき、積極的に行政改革に取り組んでまいりました。本年3月をもちまして5年間の計画期間が終了しましたので、平成21年度までの取組みについて報告します。

3 これまでの成果について

(1) 行政改革進捗状況

平成17年度実施	6件
平成18年度実施	19件
平成19年度実施	5件
平成20年度実施	12件
平成21年度実施	12件
検討の結果現状維持	2件
平成22年度以降実施予定	1件

改革事項総数	57件
実施済	56件
（うち現状維持	2件）
H22以降実施予定	1件
実施率	98.2%

(2) 実施した主な取組み

① 町民視点の改革

「行政評価体制の整備」

行政活動を評価する評価組織を編成し、すべての事務事業の評価、施策評価に取り組み、評価結果を活用する仕組みづくりを行いました。

② 財政の改革

「枠予算編成体制の整備」

予算編成において、事前に課別の要求上限額を示した枠予算編成を行いました。

また、行政評価を活用し、総合計画と予算の連動を図ったことにより、政策体系別の予算の状況が把握できるようになりました。

「町有財産の有効活用体制の整備」

現在利活用されていない町有財産の現況を把握し、今後の利用計画がないものについては売却処分するなど、町有財産の有効活用を図りました。

③ 事務事業の改革

「定員管理の適正化」

職員の新規採用を退職者の1/2を目安に調整し、将来の財政状況及び組織に見合った適切な定員管理を行いました。＜5年間で34人削減（削減率12.1%）＞

④ 組織体制の改革

「課・係の再編」

職員で構成する組織・権限等検討委員会の検討案を基に、町民の利便性の向上と効果的・効率的な組織への再編を行いました。＜H21.4.1実施 13課体制→11課体制＞

⑤ 職員の意識改革

「人材育成基本方針の策定」

平成18年8月に人材育成基本方針を策定し、人事評価制度、各種研修の実施、職員提案制度等に取り組むための基盤づくりを行いました。

4 行政改革による財政効果について

5年間で取り組んだ改革事項による効果額を示しています。

（単位：千円）

項目	H17	H18	H19	H20	H21	合計
町民視点の改革	0	△5,848	△16,274	△6,993	0	△29,115
財政の改革	0	16,129	3,105	1,669	△7,403	13,500
事務事業の改革	60,012	82,971	153,841	324,657	294,172	915,653
組織体制の改革	0	8,709	17,193	28,480	△15,853	38,529
職員の意識改革	0	△1,289	△1,790	△1,344	0	△4,423
合計	60,012	100,672	156,075	346,469	270,916	934,144

※改革実行のために経費が必要な場合、効果額をマイナス「△」で表記しています。

効果額5千万円以上の改革事項

「定員管理の適正化」・・・720,480千円 「町債の適正管理」・・・110,427千円
「経営基盤の強化（農業集落排水事業）」・・・65,467千円

1 芦北町行政改革大綱（芦北町集中改革プラン）について

(1) 「行政改革大綱」と「集中改革プラン」

「行政改革大綱」・・・行政改革の取組みを明らかにして、新たな行政運営を目指すための指針
「集中改革プラン」・・・国の指針に基づき行政改革の具体的な取組みを分かりやすく示した計画
（行政改革大綱の取組みのうち、国が示した事項に該当する取組みをまとめたもの）

(2) 行政改革の視点

4つの項目をテーマとし、町民が安全安心に暮らすまちづくりを目指します。

- ① 町民視点の行政運営と町民との協働
- ② 財政の健全化
- ③ 効率的な行政組織の構築
- ④ 職員の資質向上

(3) 行政改革大綱の重点項目

5つの項目を大綱の柱と位置付け、具体的な計画を立てて取り組みます。

- ① 町民視点の改革
- ② 財政の改革
- ③ 事務事業の改革
- ④ 組織体制の改革
- ⑤ 職員の意識改革

(4) 計画期間

平成17年度から平成21年度までの5年間（一部平成22年度まで）

2 芦北町行政改革の経緯・経過について

(1) 国の行政改革

平成12年12月1日閣議決定 「行政改革大綱」

平成16年12月24日閣議決定 「今後の行政改革の方針」

平成17年12月24日閣議決定 「行政改革の重要方針」

平成18年5月26日法案成立 「簡素で効率的な政府を実現するための行政改革の推進に関する法律」

(2) 地方自治体の行政改革

平成17年3月29日 「地方公共団体における行政改革の推進のための新たな指針」

平成18年8月31日 「地方公共団体における行政改革の更なる推進のための指針」

(3) 芦北町行政改革の経過

平成17年1月1日 「芦北町」誕生（旧田浦町、旧芦北町合併）

平成17年7月4日 行政改革検討委員会を設置し行政改革大綱策定の作業を開始

平成17年12月27日 行政改革推進本部を設置し行革大綱案を作成

平成18年1月30日 行政改革推進委員会を設置し行政改革大綱を諮問

平成18年2月24日 行政改革推進委員会から行政改革大綱について答申

平成18年3月30日 「芦北町行政改革大綱（芦北町集中改革プラン）」策定

平成18年4月1日 企画財政課内に行政改革推進係を設置

平成18年5月8日 行政改革行動委員会を設置し改革の実行に向け取組みを開始

第3回薩摩街道歴史

ふれあいウォーク参加者募集!

江戸時代から、肥後と薩摩の人・物・文化を結び、豊臣秀吉、伊能忠敬、天璋院篤姫、西郷隆盛などの偉人も通ったという薩摩街道。多くの方にこの歴史回廊の散策を楽しんでいただこうと、鹿児島県北薩地域と連携して「第3回薩摩街道歴史ふれあいウォーク」を開催します。偉人達が残した足跡をたどりながら、両地域の歴史や魅力を感じてください。

また、ゴールの一つエコパークでは、両地域のうまかもん、農産物、加工品が大集合する特産品展を同時開催します。みんなぴらっときてはいいよ!



- 開催日 11月28日(日)
 - ウォークコース 全5コース
 - 参加料 1,000円(中学生以下500円)
 - 申込期間 10月13日(水)～11月12日(金)
- *申込・お問い合わせ
薩摩街道歴史ふれあいウォーク熊本県実行委員会
(芦北地域振興局総務振興課内)
☎82-4445

ホームページ: <http://www.nanaurameguri.com/satsumakidou/>

薩摩街道案内人養成講座・特別講座

講演「龍馬の薩長同盟への道」

NHK大河ドラマ「篤姫」時代考証担当 鹿児島大学教授 原口 泉 氏

NHK大河ドラマ「龍馬伝」も好評放映中の「幕末の奇跡」と呼ばれた風雲児・坂本龍馬。彼の偉業薩長同盟を仲介するために日本を縦横無尽に駆け巡る際の、薩摩街道でのエピソード、家族に宛てた手紙の内容などを織り交ぜながら講演していただきます。

- 日時 11月18日(木)
午後1時30分～3時(受付午後1時～)
- 場所 熊本県芦北総合庁舎3階大会議室
- 募集人数 80人程度
- 受講料 無料
- 応募方法 電話、FAX、メール
必要事項:住所、氏名、年齢、電話番号



- 締切 11月5日(金)
- *応募先・お問い合わせ
水俣芦北地域観光推進協議会(芦北地域振興局総務振興課内)
☎82-4445 FAX82-3596
メールアドレス info@nanaurameguri.com

平成22年度町民体育祭 種目別大会結果

- 【ゴルフ】
- 開催日 9月12日
 - 場所 水俣国際カントリークラブ
 - 参加者数 141人
- 団体 優勝 湯浦体協 2位 田浦体協 3位 佐敷体協 4位 大東体協

家庭でシイタケを栽培してみませんか



芦北町の町有林で保育しているクヌギ(シイタケ栽培の原木)の立木を販売します。秋の行楽に、自然の山林散策を楽しんでみてはいかがでしょうか。

クヌギ林は、なだらかな地形で切り出し作業も無理なくできる場所ですので、ご家族連れでお楽しみください。
※蜂には注意してください!



購入を希望される方は、農林水産課に設置してある購入申込書(芦北町公式ホームページにも購入申込書は掲載してあります。)と現金を添えて農林水産課 林務水産係までお申し込みください。

また、業者の方で大量の購入を希望される場合は、別途受け付けますので早めにご連絡ください。

- ◆申込期間 10月18日(月)～10月29日(金)
 - ◆販売場所 芦北町大字古石(尾奈古町有林)・・・役場から車で約20分
 - ◆販売価格 ○一般個人用 立木1本500円
(胸高直径10cm以上・長さ1mの原木が5本程度取れます。)
○業者用 (別途協議により契約)
 - ◆伐採時期 11月から12月頃(購入された方で伐採してください。)
 - ◆玉切、搬出 伐採から1～2か月後(購入された方で切り出してください。)
- ※立木の選木・伐採・搬出は、購入者にて適宜行ってください。
※立木に名前札を付けてもらいますので申込書に住所、氏名、電話番号をご記入ください。
*申込・お問い合わせ
農林水産課 林務水産係 ☎82-2511(内線272)

第65回熊本県民体育祭

9月18日、19日に、第65回熊本県民体育祭が荒尾市を主会場に開催されました。
葦北郡選手団は、24競技の全てにエントリーし熱戦を繰り広げました。
葦北郡は、空手道が惜しくも準優勝、陸上競技男子、サッカー、相撲、水泳が上位入賞し、総合では、県下20郡市中、14位(前回大会13位)の成績となりました。
なお、葦北郡は入場行進優秀都市に選ばれました。

- 上位入賞
団体(6位まで掲載)
空手道 2位
陸上競技男子 5位
サッカー 5位
相撲 5位
水泳 6位
- 個人(3位まで掲載・町内関係者のみ・敬称略)
○陸上
優勝 大崎秀俊 男子70歳以上2000m
2位 野畑光晴 男子40歳代100m
3位 野畑・森山・井川 男子30～49歳400mR
3位 野畑・森山・井川 女子34歳以下1500m
3位 那須 怜緒奈 女子34歳以下1500m
- 水泳
優勝 道園 悠夏 女子25歳以上50mバタフライ
2位 宮本 英 男子65歳以上50m平泳ぎ
2位 宮本 英 男子65歳以上50m背泳ぎ
2位 米村 彰芳 男子25歳未満200mメドレーR
2位 永里・梅林・森本 男子65歳以上200mR
3位 石本・米村・宮本・有満 男子55歳以上50mバタフライ
3位 本村 伸一 男子55歳以上200mメドレーR
3位 米村・宮本・本村 男子25歳未満200mR
3位 今村・森本・永里 女子55歳以上50m背泳ぎ
3位 小野田 桂子 女子55歳以上50m背泳ぎ



▲陸上競技男子70歳以上2000mで大会4連覇を達成された大崎さん

印鑑登録証明書には、印鑑登録証が必ず必要です！

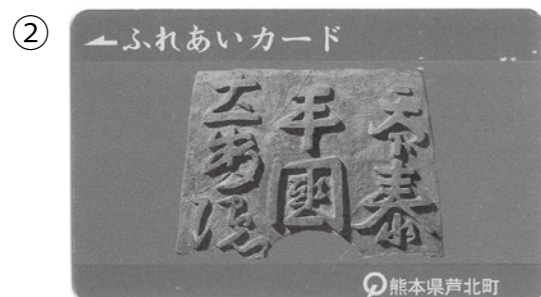
【印鑑登録証明書の発行】

印鑑登録証明書の申請には、**印鑑登録証（ふれあいカード）を必ずご持参ください。**
登録証の提示がなければ、ご本人が来られても証明書の発行はできません。

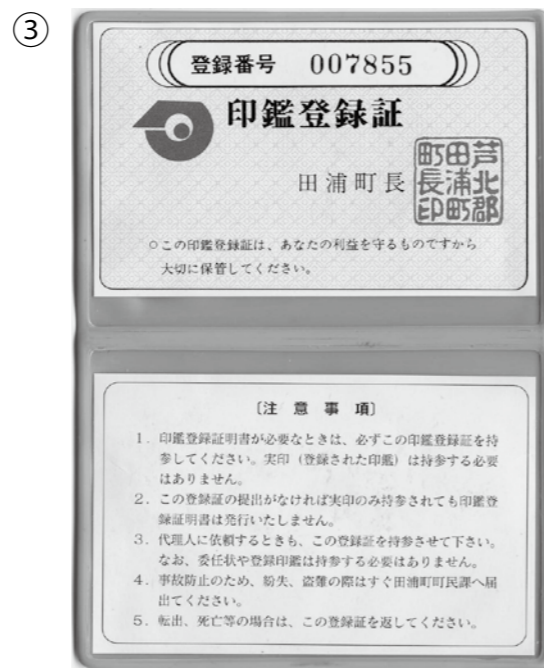
◆印鑑登録証（現在、芦北町では3つの印鑑登録証が使用されています。）



▲ふれあいカード(新芦北町発行)



▲ふれあいカード(旧芦北町発行)



▲印鑑登録証(旧田浦町発行)

※ふれあいカードに暗証番号を登録している方は、自動交付機で簡単に発行できますので、是非ご利用ください。

◇旧田浦町の印鑑登録証（オレンジ色）をお持ちの方

そのままでも利用できますが、無料でふれあいカードへの切り替えができますので、希望される方は、登録されているご本人が印鑑登録証と実印をお持ちください。

ふれあいカードは、印鑑証明書と住民票が自動交付機で交付できるカードです。

*お問い合わせ

住民生活課 総合窓口係 ☎ 82-2511（内線143・144）

国勢調査へのご協力ありがとうございました

皆さまのご協力のもと、国勢調査員による調査票の回収が終了しました。誠にありがとうございました。

郵送で提出されるご家庭で、まだ提出されていない場合は、お早めにお近くのポストへ投函していただきますようお願いいたします。

提出いただいた調査票は、厳重な管理のもと、ただいま集計を行っています。来年2月には速報結果として日本の人口が明らかになります。

※調査票に関するご不明な点につきましては、役場までご連絡ください。

*お問い合わせ

企画財政課 政策推進室 企画調整係 ☎ 82-2511（内線253）



「インフルエンザを予防しましょう」

昨年は新型インフルエンザのパンデミック（世界的大流行）が発生しましたが、今年もまたインフルエンザの流行する季節がやってきました。

今年の8月に世界保健機関（WHO）は、今回の新型インフルエンザの流行状況について「ポストパンデミック（世界的大流行後）」とする旨を声明し、今回の新型インフルエンザは季節性インフルエンザと同様の動向となりつつあるとしました。厚生労働省としては国内での今年度の再流行の可能性は続いていること、ウイルスによる重症化等のリスクが変わるものではないため、引き続き国内での再流行に警戒を怠らず、まん延防止に努めたいとしました。

インフルエンザは、いわゆる「かぜ」の一つですが、せき、のどの痛み、高熱のほか、関節痛、寒け、おう吐、食欲不振などの症状が出てきます。また、普通のかぜと比べ症状が重く、肺炎、脳症などの合併症を引き起こすことがあり注意が必要な病気の一つです。

インフルエンザにかからないように以下の点に注意しましょう。

- ① 外から帰ってきたら、手洗い、うがいをする。
- ② 人ごみをなるべく避けるようにする。
- ③ マスクを上手に活用し、ウイルスが人にうつらないように、また、自分の体に入らないようにする。
- ④ 栄養や睡眠を十分にとり体力をおとさないようにする。
- ⑤ インフルエンザウイルスは低温、低湿を好むので、部屋に加湿器を置くなど部屋の湿度に気を付ける。
- ⑥ 予防接種を受ける。



予防接種をすることで、インフルエンザにかかりにくくなります。また、かかっても症状が重くなるのを予防し、インフルエンザによる合併症や死亡を予防することが期待されます。本年度は季節性と新型インフルエンザが混合したワクチンの接種になります。

インフルエンザ予防接種のお知らせ



■ 町内で接種の場合

900円の自己負担で受けることができます。また、生活保護を受けられている方は、全額免除で受けることができます。

町内にかかりつけ医のある方は、かかりつけ医へお申込ください。

■ 町外で接種の場合

町外の医療機関で接種をする場合は、接種料金が医療機関ごとに異なります。

予防接種を受ける際には、芦北町が発行する「予診票」と「新型インフルエンザ予防接種済証」が必要です。予診票等は、下記の場所で発行しますので、予防接種前に準備され、接種を受けるときは必ず持参ください。

また、町外の医療機関で接種された方の補助金の申請も下記の場所です。補助金の申請期限は、予防接種を受けた月の翌月末までです。

予診票等の設置箇所及び申請先：住民生活課、田浦基幹支所、吉尾出張所、大野出張所、保健センター

*お問い合わせ 保健センター ☎ 86-0200

保健センターだより

あしきたレトロ秋まつり

inあし青少

県立あしきた青少年の家では、家族やグループ・団体に青少年の家を開放し、地域のような魅力に触れてもらい、芦北への関心・親しみを深めることを目的に秋まつりを開催します。

- ▼日時 10月24日(日) 9時30分～15時
▼対象 家族・グループ、文化活動を行っている団体(300人程度)
▼参加費 一般 250円
高校生以下 150円
▼場所 あしきた青少年の家
*お問い合わせ
熊本県立あしきた青少年の家
☎(82) 3092

九州統一マイバッグ

レジ袋の削減に向け、一斉行動参加店において、ポスターの掲示、「レジ袋は必要ですか」との声かけ、レジ袋の有料化等により、マイバッグ持参運動を展開します。芦北町での参加店は、「道の駅たのうら」と「マルシヨク芦北店」です。皆さん、買い物にはマイバッグを持参しましょう。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

▼期間 10月1日(金)～10月31日(日)
*お問い合わせ
熊本県産業廃棄物対策課
☎096(333) 2277

熊本県人権子ども集会

熊本県教育委員会では、毎年、部落差別をはじめあらゆる差別をなくし、一人一人の人権が尊重される社会の実現を目指し、「熊本県人権子ども集会」を開催しています。この集会は、県内の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校などの児童生徒が各地から一堂に集い、児童生徒を中心に運営されます。皆さまの多数のご来場をお待ちしています。

- ▼日時 10月30日(土) 10時～
▼場所 パークドーム熊本
▼内容 体験・活動報告や集会アピール、記念活動など
*お問い合わせ
熊本県教育庁人権同和教育課
☎096(333) 2702

「ワーキング・カーニバル2010」開催

「熊本県技能祭『ワーキング・カーニバル2010』が開催されます。ものづくり体験教室や熟練技能士による製作実演など、子どもから大人

まで楽しめるイベントが盛りだくさんです。ぜひ、ものづくりの技とのふれあいを体験してみませんか。
*お問い合わせ
(社)熊本県技能士会連合会
☎096(289) 1811
熊本県産業人材育成課
☎096(333) 2344

特定テーマごとの日曜日労働相談

県では、賃金、解雇などの労働条件に関することや、職場でのトラブルなど、労使双方からの様々な労働相談について、専門の相談員(社会保険労務士)が中立の立場から助言を行ったり、他機関への案内を行っています。

- ▼日程・テーマ
○11月14日(日) 未払い賃金(未払い残業代など)について
○12月12日(日) 解雇、退職勧奨・退職、退職金について
▼相談時間帯 13時～16時まで
▼相談方法 来所、電話(事前予約不要)
*お問い合わせ
くまもと県民交流館パレア
しごと相談・支援センター
☎096(352) 3613

若い方のお仕事探しを
お手伝いします!

県では、4月から芦北地域振興局内に「ジョブカフェ・芦北プランチ」を設置しました。就職に関する相談等について、お気軽にご利用ください。

- ▼対象 おおむね35歳未満の方または保護者の方
▼相談時間 10時～17時(月～金)
*お問い合わせ
ジョブカフェ・芦北プランチ
☎(82) 3123

田浦子育て支援センター 11月の行事

- 2日(火) 秋の遠足
4日(木) 音楽リトミック
18日(木) お店屋さんごっこ
25日(木) 身体測定・誕生会
*支援センターは未就園児と保護者の方どなたでも利用できます。気軽においでください。
◆センター利用時間 毎週月曜日～金曜日
9時30分～12時 14時45分～17時15分
*お問い合わせ 田浦子育て支援センター(田浦保育所内)
☎87-0034

水俣・芦北地域

「名物弁当」募集

平成23年3月の九州新幹線鹿児島ルートの全線開業に向けて、水俣・芦北地域の農水産品を活用した名物弁当を募集します。
▼募集締切 10月31日(日)
▼応募対象者 食品衛生法に基づく営業許可を持っている芦北管内の事業者・個人及び任意団体
※応募用紙は商工観光課にあります。
*応募先・お問い合わせ
みなまた観光物産協会
☎(63) 2079

サラダたまねぎ

植え付け体験

畑で野菜を育て、味わうことで、職をめぐる環境や自然の大切さなどについて考えてみませんか。芦北地域の特産品として有名な「サラダたまねぎ」の植え付けから収穫までを体験します。
▼日時 11月28日(日) 10時～
▼場所 県環境センター及び近くの畑
▼募集数 18組
▼参加費 1組3000円
▼申込期限 11月13日(土)
※平成23年5月に収穫予定
*申込・お問い合わせ
熊本県環境センター
☎(62) 2000

平成22年度熊本県被爆二世健康診断実施のお知らせ

県では、被爆二世の方に対して健康診断を実施します。
◆対象者 実父・実母のどちらかが被爆者で、健康に不安をお持ちの方
◆受診料 無料
※受診を希望される方は、申込期限までに管轄保健所にお申し込みください。

Table with 4 columns: 管轄保健所, 当日の受付時間, 実施日(申込期限), 実施機関

*水俣保健所では申込できませんのでご注意ください。

水俣地区新設高校の

校名を募集します!

水俣高校と水俣工業高校が再編統合され、平成24年4月に開校する新設高校の校名を募集します。
▼応募締切 11月15日(日)
▼応募条件 一人一点とします
▼応募方法 次の①～③をご記入の上、郵送 FAX、Eメール、応募箱(芦北町役場に設置)への投函のいずれかの方法でご応募ください。なお、電話での応募はご遠慮ください。
①校名とその読み方
②その校名を付けた理由
③住所・氏名
※①～③の記入のないものは無効
*応募先・お問い合わせ
水俣地区新設高校開設準備室
(熊本県立水俣高等学校校内)
水俣市南福寺6番1号
☎(63) 1261
FAX(63) 0283
Eメール:minamata-k@mailbears.djp

水俣工業高等学校

創立50周年記念講演会

水俣工業高校は、今年創立50周年を迎えました。記念式典後に記念講演を開催します。
▼日時 10月22日(金) 11時開演

▼場所 水俣市文化会館
▼講師 細川佳代子(NPO法人勇気の翼インクルージョン2015理事長、認定NPO法人スペンシャルオリピックス日本名誉会長)
▼演題 「可能性への挑戦」
*お問い合わせ
水俣工業高等学校
☎(63) 1285

年末資金等の
手当はお済みですか

芦北町商工会では、日本政策金融公庫八代支店のご協力で、「一日金融公庫」を開催します。例年、これからの時期は年末資金等の申込みが集中しますので、早めの資金手当が必要となります。
▼日時 11月8日(月) 10時～
▼場所 芦北町商工会(本所、田浦支所)
▼融資条件
・限度額 4800万円以内
・利率 年2.15%(9月7日現在)
・返済期間 設備資金10年以内
・運転資金5年以内
▼融資対象者 商工業者
▼申込締切 11月2日(火)
*申込・お問い合わせ
芦北町商工会
本所 ☎(82) 2548
田浦支所 ☎(87) 0157

お誕生日おめでとう

H22.9.1～9.30 受付分 (敬称略)

氏名	誕生日	性別	保護者	区
平野 瑠惟	8.19	男	晃一郎	平生
馬場 洸希	8.26	男	淳也	諏訪
山科 和汰瑠	8.31	男	慎治	田浦町3
平井 蘭紫	9.1	女	孝房	沖
川元 奏亮	9.3	男	崇	田浦3
山崎 雄大	9.4	男	哲成	田浦町4
勝田 陽心	9.6	男	雄樹	八幡
黒田 みのり	9.7	女	了智	海浦1
下田 瑠維果	9.14	女	洋介	湯浦南
工藤 凛	9.16	女	聡	新町

※本町窓口へ届出を出された方で、承諾を得た方を掲載しています。
町外に提出された方で、掲載を希望される場合は、役場秘書広報係までご連絡ください。

ご冥福をお祈りします

H22.9.1～9.30 受付分 (敬称略)

死亡日	亡くなられた方	年齢	区
9.6	山下 勉	80	花岡西
9.7	上野 繁	81	古石南
9.8	荒川 實光	62	大野
9.8	倉間 臣二	61	大川内西
9.9	宮本 武雄	81	田浦1
9.10	倉永 タマ	95	豊岡
9.10	浦川 ツヨ	91	小田浦5
9.11	田崎 トシエ	92	宮浦
9.11	道園 幸雄	72	計石西
9.14	鶴川 忠	56	諏訪
9.15	一宮 健次	67	市野瀬
9.20	元山 良一	79	花岡北
9.20	石田 弘一	76	計石東
9.21	鶴森 ヒツジ	91	芦北
9.22	濱田 ツギモ	100	田浦町2
9.23	中村 ツル	98	鶴木山
9.23	大瀬 善信	86	田川
9.28	深水 義子	102	湯浦北
9.29	永野 久子	87	小田浦6
9.29	岡本 保	80	宮崎

※本町窓口へ届出を出された方で、掲載の承諾を得た方を掲載しています。

人口のうごき

(H22.10.1 現在) ()内は前月比

人口	20,216人	(-2)
男	9,416人	(-5)
女	10,800人	(+3)
65歳以上	7,094人	(±0)
高齢者率	35.1%	(±0)
世帯数	7,646世帯	(+6)

●お問い合わせ
芦北警察署 ☎82-3110

芦北警察署からのお知らせ

注意！車上ねらいが多発しています

熊本県内で、車上ねらい（車の中や自転車、オートバイの前カゴから物が盗まれる事件）が多発しています。

あなたは、貴重品などを車内に置いていませんか？被害に遭ってからでは遅いのです。車上ねらいの被害は、ちょっとした注意や心がけで未然に防げます。

次の防犯対策をとって被害に遭わないように気を付けましょう。



被害に遭わないための防犯4か条

- ◆その1 確実なカギかけ
コンビニで買い物をするぐらいだから・・・その際に車内の物が消えていたなど、ちょっとした隙を泥棒は狙っています。
※平成21年度中に熊本県内で発生した車上ねらいの約67%は無施錠での被害でした。
- ◆その2 貴重品とあなたは一心同体
車や自転車から離れる時は、貴重品を車内や自転車の前カゴに置いたままにしないでください。車の場合、外から見える場所（シートの上）にバッグなどを置いたままにしていると、狙われる確率が非常に高くなります。
- ◆その3 物だけの被害では終わりません
バッグの中にキャッシュカードや通帳などの貴重品を入れておくと、そのバッグを盗られた際、「お金が引き落とされた」「個人情報漏れてしまった」などの二次被害に遭う恐れがあります。
- ◆その4 駐車場を選ぶ
防犯灯や防犯カメラが設置された駐車場や警備員が駐留もしくは巡回している駐車場は泥棒が嫌います。

火事と救急は119

芦北消防署からのお知らせ

●お問い合わせ
芦北消防署 ☎82-4731

『もしもの地震に備えよう！』

地震が発生したときに起こる火災が、地震そのものによる被害を何倍にも大きくすることは、過去の事例からも明らかです。平成7年に発生した阪神・淡路大震災での出火原因としては、電気ストーブや配線などの電気関係、ガスストーブやガスコンロなどのガス関係、石油ストーブなどが主なものとして挙げられています。

しかし、私たちの生活では、食事をするときにはガスや電気コンロを使います。また、寒いときにはストーブ類の暖房器具を使用します。これら全ては、地震が起きたときに火災を発生させる原因になる可能性があります。地震が起きたときには、まず身の安全を確保し、火の始末、電源の遮断を行いましょう。また、以下の点にも気を付けてください。

- ・冷静に行動しましょう。
- ・家具などは金具で固定し転倒を防止しましょう。
- ・ストーブ類は「耐震自動消火装置付き」のものを使用しましょう。
- ・消火器やバケツなどは使いやすいところに備えておきましょう。
- ・正確な情報で行動しましょう。
- ・山崩れや崖崩れ、津波などの二次災害にも注意しましょう。



俳柳

人住まぬ庭に盛りさるすべり
黒田あきえ
雀らも確かめにくる穂揃い期
一森 嘉市
夜半の月おしろい花にしらじらと
矢野 道子
団扇手にいつかまどろむ熱帯夜
山本 峰子
栗の実の何を怖れて毬籠う
吉田 茂

短歌

【芦北短歌会】
未来への希望つかむや嬰兒は両手のこぶし宙へ泳がす
米良 佑子
逝く夏を惜しむ夕暮れふいに鳴る少女のわがが吊りし風鈴
平江 千速
炎帝のたぎりやまざる長月の路傍に蛇のむくろ新し
古本 央子
踊り稽古に向くと友は紅萩の柄涼しげに和服きりりと
鳥居 静子
老い二人旅行計画話し合いやっぱり家がいいねときまる
加来 道子

【田浦短歌会】

伊勢神宮の参道ゆくととき雨となり母のごとなる人と相傘
本郷たもる
一人居の老女の家の窓明りに安堵して過ぐ吾の散歩路
山下 忠子
それぞれの耳にウォークマン手に携帯通学電車の朝の風景
溝口 陵子
無料化となりし高速道路避け旧国道を歩くは我のみ
岡松 克博
杉の秀に今日もまた来て鳴く鴉「カア・カアカア」とわれ呼ぶごとく
石山 澄子



手打の大福
足赤えび天そば
900円



道の駅たのうら
レストラン たばくまん
えびシラス丼
700円



裕成丸
足赤えび太刀魚丼
セット 1,500円



レストランよしみ
足赤海老の丼
1,280円



味乃なじみ
いしえび餃子
450円



ビストロパザパ
あしあか海老のブイ
ヤベース 1,200円



さるかに合掌亭
石エビのチーズお
好み焼き 700円



イタリア小料理
コラッジオ
貴婦人のキッシュロ
レーヌ 750円



大野温泉センター
芦北えび中華丼
700円



ぱせり
石えびと大根の生春
巻き 500円



道の駅たのうら
「でんでん」
石えびと揚げタコ
のコンビ 480円



マリンスポット M
石えびとちりめんの炊
き込み御飯 600円



JAあしきたファーマーズマーケット
でこぼん
石エビかき揚げ
400円



ぎゅーぎゅー亭
足赤エビサンド
バーク 880円



御立岬温泉レストラン
赤山海老かき揚げ中
華丼 1,000円

期間 10月1日(金)～11月30日(火)

うたせ船でとれる「海老」を使って、水俣芦北地域の飲食店
25店舗(うち町内15店舗)が自慢の腕をふるいます!
鹿児島県北薩地域の色とり鶏フェアも同時開催中です。

*お問い合わせ

水俣芦北地域観光推進協議会
(熊本県芦北地域振興局内)

TEL 82-4445 (土日祝日は休み)

大島緑さんの作品



第66回熊本県民体育祭水俣市・葦北郡大会

「七浦の潮風にきらめく ^{みなあし}水芦県体」

来年9月に行われる第66回熊本県民体育祭水俣市・葦北郡大会をテーマ
としたスローガンとシンボルマークが決定しました。

スローガンの部に47点、シンボルマークの部に176点の計223点の
応募がありました。厳正な審査の結果、岩本亜樹さん(津奈木町)の「七浦
の潮風にきらめく水芦県体」がスローガンの最優秀賞に、大島緑さん(芦北
町宮崎)のシンボルマーク(左図)が最優秀賞に選ばれました。

▼ 芦北町立星野富弘美術館 「時の動き展」
▼ 期間 9月15日(水)～12月12日(日)
▼ 入館料 一般(高校生以上)500円 16歳未満(中
学生以下)300円 6歳未満(就学児未満)無料
団体割引、障がい者割引、年間フリーパスチケットも
あります。
▼ 開館時間 10時～18時(4月1日～9月30日)
9時～17時(10月1日～3月31日)
▼ 休館日 第2・4月曜日
*お問い合わせ ☎(86)1600



星野富弘 エッセイ風詩画
時の動き展
平成22年9月15日(水)～12月12日(日)

星野富弘美術館では、9月15日(水)から、
原画展「時の動き展」を開催しています。
内閣府から発行されていた広報誌「時の動
き」。その中に10年間、星野富弘の作品が掲載
されました。今回の「時の動き展」では、その
作品の中から、芦北町について書かれたエッセ
イをはじめ、35点の作品を展示しています。
どうぞご来館ください。

芦北町立星野富弘美術館だより